

平成27年度

「国土交通大臣登録 鉄骨鉄筋コンクリート造耐震診断資格者講習」 「鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震改修技術者講習会」 開催のご案内

主催：国土交通大臣登録耐震診断資格者講習実施機関／一般財団法人日本建築防災協会

「建築物の耐震改修の促進に関する法律」（以下、「耐震改修促進法」）により、耐震診断結果の報告が義務付けられた要緊急安全確認大規模建築物及び要安全確認計画記載建築物の耐震診断は、「国土交通大臣登録耐震診断資格者講習」を受講修了した耐震診断資格者でなければできないこととされています。

■国土交通大臣登録耐震診断資格者講習並びに耐震改修技術者講習会の開催

（一財）日本建築防災協会（以下「本会」）は、「国土交通大臣登録鉄骨鉄筋コンクリート造耐震診断資格者講習」（以下「登録耐震診断資格者講習」）を実施するとともに、耐震診断実施後に建築物の耐震性を向上させるために実施する耐震改修を的確に行うために、耐震改修の考え方及び技術を習得するための鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震改修技術者講習会（以下「耐震改修技術者講習会」）を合わせて2日間で開催いたします。

1日目は「登録耐震診断資格者講習」を実施し、受講修了者には、「耐震改修促進法」に基づく「受講修了証明書」を交付いたします。

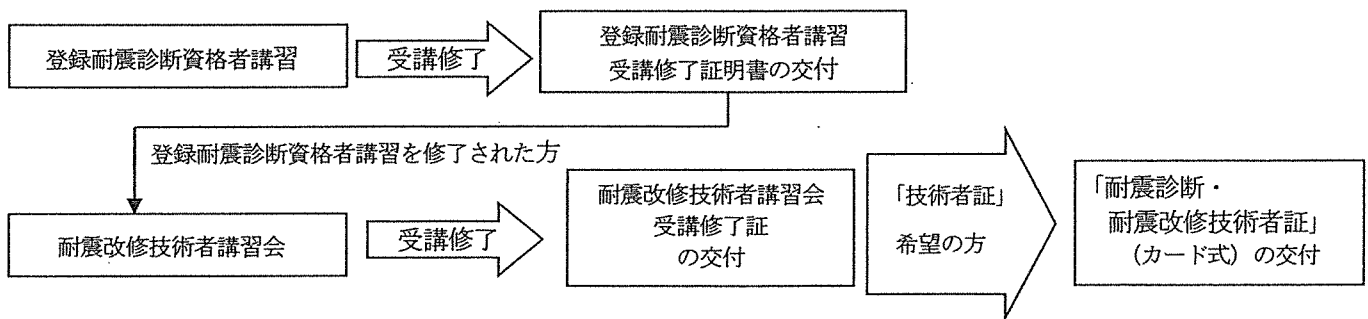
2日目は「登録耐震診断資格者講習」の受講修了者を対象に、「耐震改修技術者講習会」を実施し、受講修了した方に、「耐震改修技術者講習会受講修了証」を本会より交付いたします。

講習の受講は、1日目の「登録耐震診断資格者講習」のみでも可能ですが、耐震改修技術の習得のため2日目の「耐震改修技術者講習会」も受講されることをお奨めいたします。

なお、「登録耐震診断資格者講習」並びに「耐震改修技術者講習会」の受講資格がない方でも特別聴講が可能です。ただし、この場合「受講修了証明書」及び「受講修了証」は交付されません。

また、「登録耐震診断資格者講習」及び「耐震改修技術者講習会」の受講修了者で希望される方に、当該構造の「耐震診断・耐震改修技術者証」（カード式）を交付いたします。この「技術者証」の申込書は講習会当日配布いたしますので、ご希望の場合は、後日お申込み下さい。

○講習の種類と修了証明書等の関係



本講習は、建築 CPD 情報提供制度認定講座（第1日目は6単位（科目免除受講者は3単位）、第2日目は5単位（いずれも予定））です。「建築士会 CPD」（（公社）日本建築士会連合会）に参加されている建築士の方には、自動的にこの CPD 単位が付与されますので、お申し込みの際に、氏名・フリガナ、建築士番号を正確に記入してください。また、耐震改修技術者講習会は、（一社）日本建築構造技術者協会の JSCA 建築構造士登録更新のための評価点対象講習会（予定）です。詳細は JSCA の HP（構造士ニュース <http://www.jsca.or.jp/>）を参照して下さい。

国土交通大臣登録 鉄骨鉄筋コンクリート造耐震診断資格者講習（1日目）

1. 開催地・期日・会場・定員

開催地	期 日	会 場	定 員
東 京	平成27年6月29日（月）	連合会館 大会議室 千代田区神田駿河台 3-2-11	250人

2. 受講資格（耐震改修促進法施行規則第8条第1項第1号による。）

一級建築士、二級建築士

※科目一部免除：構造設計一級建築士は、「建築物の耐震診断総論」及び「例題演習」が免除となります。なお、構造設計一級建築士の方が全科目受講することも可能ですが、通常の受講料となります。

※受講資格がない方でも特別聴講が可能です。ただし、「受講修了証明書」は交付されません。

3. 受講料（テキスト代別）

19,440円（科目免除受講者 16,200円）（税込）※既納の受講料は、ご返金いたしません。

4. 講習科目及び時間割（耐震改修促進法施行規則第10条第3号による。）

講 習 科 目	講習時間（単位：時間）	時 間 割
—	—	開会・説明 9:30～9:40
建築物の耐震診断総論	1.0	9:40～10:40
鉄骨鉄筋コンクリート造の建築物の耐震診断の方法	3.0	10:50～12:00、12:50～14:40
例題演習	2.0	14:50～16:50

鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震改修技術者講習会（2日目）

1. 開催地・期日・会場・定員

開催地	期 日	会 場（※1日目と同様）	定 員
東 京	平成27年6月30日（火）	連合会館 大会議室 千代田区神田駿河台 3-2-11	250人

2. 受講資格

登録耐震診断資格者講習を受講修了された方

※受講資格がない方でも特別聴講が可能です。ただし、「受講修了証」は交付されません。

3. 受講料（テキスト代別）

9,720円（税込）※既納の受講料は、ご返金いたしません。

4. 講習科目及び時間割

講 習 科 目	講習時間（時間）	時 間 割
開会	—	9:45～ 9:50
既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震改修設計指針の解説	2.0	9:50～12:00（10分間休憩含む。）
各構造部材の補強計算例及び例題による適用例の解説	2.5	13:00～15:40（10分間休憩含む。）

後援（予定）

国土交通省、日本建築行政会議、（一社）日本建築学会、（公社）日本建築士会連合会、（一社）日本建築士事務所協会連合会、（一社）日本建築構造技術者協会、（一社）日本建設業連合会、（公社）ロングライフビル推進協会、（一社）全国建設業協会、既存建築物耐震診断・改修等推進全国ネットワーク委員会、建築物防災推進協議会
開催地：都道府県、建築士会、建築士事務所協会、建設業協会、建築防災関係地域法人

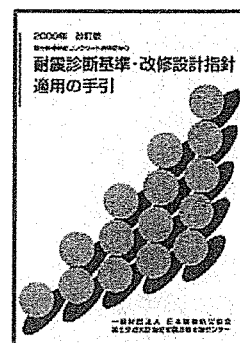
5. テキスト及びテキスト代



SRC-1



SRC-2



SRC-3

「2009年改訂版 既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準・耐震改修設計指針・同解説」（3分冊（以下のSRC-1、SRC-2及びSRC-3））（平成25年6月1日発行 2009年改訂版初版第3刷）16,458円（税込）

ただし、1日目の登録耐震診断資格者講習のみの受講でSRC-2が不要の場合のテキスト代 12,343円（税込）

SRC-1：2009年改訂版 既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準・同解説

SRC-2：2009年改訂版 既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震改修設計指針・同解説

SRC-3：2009年改訂版 既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準・耐震改修設計指針適用の手引

講習会名	使用テキスト
登録耐震診断資格者講習	SRC-1、SRC-3
耐震改修技術者講習会	SRC-2、SRC-3

6. 申込みに必要な書類

登録耐震診断資格者講習

- ① 受講申込書 写真（縦4.5cm×横3.5cm、6ヶ月以内に撮影したもの、裏面に氏名記載）を貼付したもの
一級建築士・構造設計一級建築士登録については、日本建築防災協会が確認をいたしますので、確認欄の“承諾する”に○印を記載して下さい。
- ② 建築士免許証または建築士免許証明書（以下、建築士免許証）の写し
- ③ 二級建築士の方は、建築士登録証明書（原本）
- ④ 次のうち、何れかの書類の写し
 - ・運転免許証（各都道府県公安委員会発行のもの（国際運転免許証は除く））
 - ・日本国パスポート
 - ・住民基本台帳（顔写真が記載されているもの）
 - ・外国人登録証明書（在留資格のあるもので、在留期限まで90日以上あるもの）
 - ・健康保険証に加え、住民票または外国人登録原票記載事項証明書（住民票、外国人登録原票記載事項証明書は、発行日から3箇月以内で、現住所が記載されているもの）

耐震改修技術者講習会

- ① 受講申込書
- ② 登録耐震診断資格者講習の受講修了証明書の写し。（ただし、登録耐震診断資格者講習と耐震改修技術者講習会を2日間連続して受講する場合は不要。）

7. 受講申込方法

お申込みについては、「6. 申込みに必要な書類」を「9. 講習実施補助会社」まで郵送して下さい。

申込みに必要な書類を頂いたのち、受講資格審査後、「受講料等支払い案内」を原則電子メールにて送信致しますので、受講申込書には、メールアドレスを必ず正しく記入して下さい。（メールアドレスに誤りがあると、「受講料等支払い案内」が送信出来ません。）

お支払い方法は、下記（1）、（2）のいずれかを選び、受講料及びテキスト代（購入希望者のみ）をお支払い下さい。なお、詳細は後日お送りします「受講料等支払い案内」に基づいてお支払下さい。

- ・お支払いいただいた受講料は、当方の都合により受講をお断りする場合を除いて返金いたしません。
- ・テキストを希望して当日欠席された方には後日テキストを送付いたします。
- ・入金が確認された方に、講習会開催1週間前までに「受講票」及び「会場案内」を郵送いたします。受講票は、講習会当日ご持参下さい。

(1) インターネットによるお支払い方法

インターネットによるお申込み方法の指定の手続きに従って受講料（テキスト代含む。）をお支払い下さい。支払期限は、支払い方法の確定後、1週間です。期限を過ぎますとお支払いが出来ません。

(2) 銀行振込によるお支払い方法

受講料等を下記の銀行振込口座へ入金した受領証のコピーをメールまたはFAXにて受領証コピーの送付先に送付下さい。

・銀行振込口座 ザイ) ニホンケンチキホウ ヲサキヨウカイ
三菱東京UFJ銀行 虎ノ門中央支店 普通 5562631 一般財団法人日本建築防災協会

・受領証コピーの送付先
サンパートナーズ株式会社八王子情報センター
メール送付先：touroku_shikaku@koshukai.jp FAX送付先：042-628-9026

(ご注意)

- ・受領証コピーを送付する際は、受講者氏名及び「受講料等支払い案内」に記載されている受付番号を必ず記載下さい。
- ・受領証コピーは、講習会開催日の2週間前までにご送付下さい。

8. 申込みに必要な書類の送付締め切り期日

各会場開催日の3週間前の消印有効。（ホームページに申込締め切り期日を表示します。）
ただし、締め切り期日前でも定員に達した場合締め切らせていただきますので、お早めにお申し込み下さい。

9. 講習実施補助会社（申込みに必要な書類送付先・問い合わせ先）

サンパートナーズ株式会社 八王子情報センター
〒192-0042 東京都八王子市中野山王1-21-1
TEL 042-628-9560

10. 講習内容に関する問い合わせ先

一般財団法人日本建築防災協会 講習会係
TEL 03-5512-6451

お申込み前にご確認ください

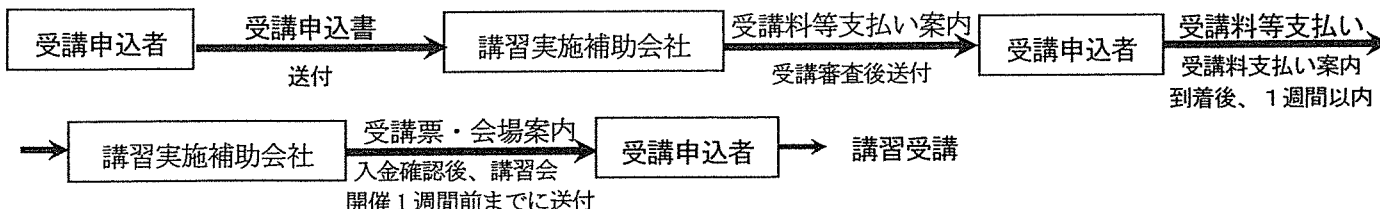
1. 受講資格

- ①国土交通大臣登録 鉄骨鉄筋コンクリート造耐震診断資格者講習
一級建築士、二級建築士
- ②鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震改修技術者講習会
国土交通大臣登録 鉄骨鉄筋コンクリート造耐震診断資格者講習を受講修了された方

2. 申込みに必要な書類

- ①国土交通大臣登録 鉄骨鉄筋コンクリート造耐震診断資格者講習
・受講申込書
・建築士免許証または建築士免許証明書（以下、建築士免許証）の写し
・二級建築士の方は、建築士登録証明書（原本）
・運転免許証または日本国パスポートの写しなど（詳細は、6. 申込みに必要な書類 参照）
- ②鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震改修技術者講習会
・受講申込書
・国土交通大臣登録 鉄骨鉄筋コンクリート造耐震診断資格者講習の受講修了証明書の写し。（ただし、耐震診断資格者講習と耐震改修技術者講習会を2日間連続して受講する場合は不要。）

3. 受講までの流れ



受講申込書 (太線枠内に記載して下さい)

耐震診断資格者講習の受講申込にあたって、以下に記載した事項が事実で、かつ、正確であることを誓います。この申込書の記載事項又は申込みに必要な書類に虚偽があった場合には、受講修了証明書は交付されず、また交付後には受講修了証明書を無効とされても異議を申し立てないことを誓います。			受付番号	
フリガナ			受講番号	
受講者氏名 (必須・自署)			修了番号	
生年月日 (必須)	昭和 平成 年 月 日		希望受講日及び希望受講地 受講希望の会場、講習会に○印	
現住所 (必須)	〒 - - 都・道 府・県		東京会場 (H27.6.29 6.30)	
電話番号 (必須)	- -	FAX 番号	- -	
Eメール アドレス (必須)	@			
建築士資格 及び番号 (必須)	一級	第	号	
	構造設計一級	第	号	
	二級 () 都道府県()	第	号	
確認欄	(一級建築士・構造設計一級建築士の方) 日本建築防災協会が建築士登録を確認する事を 承諾しない ・ 承諾する ※何れかに○を記入して下さい。承諾するに○印が無い場合、受講は出来ません。			
送付先住所 (現住所と異なる場合)	〒 - - 都・道 府・県			

お預かりした個人情報は、本講習会の受付、運営及び本会のサービスに関する情報提供のために使用するとともに、個人情報保護法に基づき、適正に管理致します。申込受付等の一部の業務を外部に委託することがありますが、委託先につきましては、適切な事業者を選定し、秘密保持、安全管理等についての契約を締結して、適切な監督を行います。

特別聴講	<input type="checkbox"/>
------	--------------------------

特別聴講を希望する方は左の欄に○をして下さい。なお、写真及び次頁の申込に必要な書類は必要ありません。

平成27年度

国土交通大臣登録 鉄骨鉄筋コンクリート造耐震診断資格者講習

整理票

受講番号	講習科目	出欠欄
受講地	建築物の耐震診断総論	
氏名	建築物の耐震診断の方法	
(太線枠内を記載して下さい)		例題演習

写真貼付欄 6ヶ月以内に 撮影した写真 縦 4.5cm 横 3.5cm 脱帽上半身 裏面氏名記載
--

受講者氏名	
-------	--

○受講料及びテキスト申込

受講料	申込	講習会名	金額(税込み)
受講される講習会の申込欄に○を付けて下さい。		国土交通大臣登録 鉄骨鉄筋コンクリート造耐震診断資格者講習	¥19,440 円
		上記講習を構造設計一級建築士の方が科目一部免除で受講する場合	¥16,200 円
		鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震改修技術者講習会	¥9,720 円
テキスト代	申込	テキスト名	金額(税込み)
当日持参の場合は1に、購入する場合は2または3の申込欄に○を付けて下さい。		1. 購入しない(当日持参する)	—
		2. 「2009年改訂版 既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準・耐震改修設計指針・同解説」(SRC-1、SRC-2、SRC-3)	¥16,458 円
		3. 「2009年改訂版 既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準・同解説」及び「2009年改訂版 既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準・耐震改修設計指針適用の手引」(SRC-1、SRC-3)(国土交通大臣登録 鉄骨鉄筋コンクリート造耐震診断資格者講習のみ使用)	¥12,343 円

○申込に必要な書類(同封確認欄に○を付けて下さい。)

書類名		同封確認欄
国土交通大臣登録 鉄骨鉄筋コンクリート造耐震診断資格者講習		
1	建築士免許証の写し	
2	二級建築士の方は、建築士登録証明書(原本)	
3	次のうち、何れかの書類の写し	
	① 運転免許証 各都道府県公安委員会発行のもの(国際運転免許証は除く)	
	② 日本国パスポート	
	③ 住民基本台帳 顔写真が記載されているもの	
	④ 外国人登録証明書 在留資格のあるもので、在留期限まで90日以上あるもの	
⑤ 健康保険証に加え、住民票または外国人登録原票記載事項証明書 住民票、外国人登録原票記載事項証明書は、発行日から3箇月以内で、現住所が記載されているもの		
4	構造設計一級建築士免許証の写し(科目一部免除で受講する場合)	
鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震改修技術者講習会		
国土交通大臣登録 鉄骨鉄筋コンクリート造耐震診断資格者講習の受講修了証明書の写し。 ただし、2日間連続受講の場合は不要		

平成27年度

「国土交通大臣登録 鉄骨造耐震診断資格者講習」 「鉄骨造建築物の耐震改修技術者講習会」 開催のご案内

主催：国土交通大臣登録耐震診断資格者講習実施機関／一般財団法人日本建築防災協会

「建築物の耐震改修の促進に関する法律」（以下、「耐震改修促進法」）により、耐震診断結果の報告が義務付けられた要緊急安全確認大規模建築物及び要安全確認計画記載建築物の耐震診断は、「国土交通大臣登録耐震診断資格者講習」を受講修了した耐震診断資格者でなければできないこととされています。

■国土交通大臣登録耐震診断資格者講習並びに耐震改修技術者講習会の開催

（一財）日本建築防災協会（以下「本会」）は、「国土交通大臣登録鉄骨造耐震診断資格者講習」（以下「登録耐震診断資格者講習」）を実施するとともに、耐震診断実施後に建築物の耐震性を向上させるために実施する耐震改修を的確に行うために、耐震改修の考え方及び技術を習得するための鉄骨造建築物の耐震改修技術者講習会（以下「耐震改修技術者講習会」）を合わせて2日間で開催いたします。

1日目は「登録耐震診断資格者講習」を実施し、受講修了者には、「耐震改修促進法」に基づく「受講修了証明書」を交付いたします。

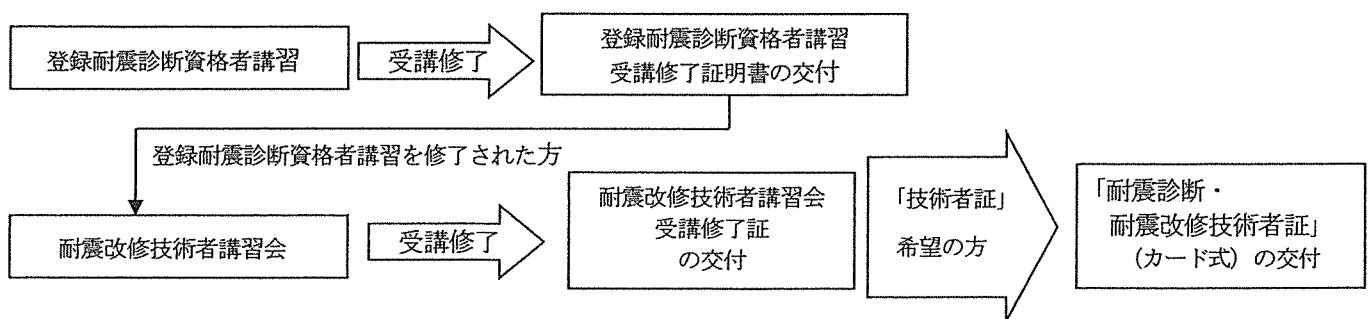
2日目は「登録耐震診断資格者講習」の受講修了者を対象に、「耐震改修技術者講習会」を実施し、受講修了した方に、「耐震改修技術者講習会受講修了証」を本会より交付いたします。

講習の受講は、1日目の「登録耐震診断資格者講習」のみでも可能ですが、耐震改修技術の習得のため2日目の「耐震改修技術者講習会」も受講されることをお奨めいたします。

なお、「登録耐震診断資格者講習」並びに「耐震改修技術者講習会」の受講資格がない方でも特別聴講が可能です。ただし、この場合「受講修了証明書」及び「受講修了証」は交付されません。

また、「登録耐震診断資格者講習」及び「耐震改修技術者講習会」の受講修了者で希望される方に、当該構造の「耐震診断・耐震改修技術者証」（カード式）を交付いたします。この「技術者証」の申込書は講習会当日配布いたしますので、ご希望の場合は、後日お申込み下さい。

○講習の種類と修了証明書等の関係



本講習は、建築 CPD 情報提供制度認定講座（第1日目は6単位（科目免除受講者は3単位）、第2日目は5単位（いずれも予定））です。「建築士会 CPD」（（公社）日本建築士会連合会）に参加されている建築士の方には、自動的にこの CPD 単位が付与されますので、お申し込みの際に、氏名・フリガナ、建築士番号を正確に記入してください。また、耐震改修技術者講習会は、（一社）日本建築構造技術者協会の JSCA 建築構造士登録更新のための評価点対象講習会（予定）です。詳細は JSCA の HP（構造士ニュース <http://www.jsca.or.jp/>）を参照して下さい。

国土交通大臣登録 鉄骨造耐震診断資格者講習（1日目）

1. 開催地・期日・会場・定員

開催地	期 日	会 場	定 員
東 京	平成27年6月17日（水）	J A共済ビルカンファレンスホール 千代田区平河町2-7-9 J A共済ビル1F	250人
大 阪	平成27年7月30日（木）	大阪YMCA会館 2階ホール 大阪市西区土佐堀1-5-6	250人

2. 受講資格（耐震改修促進法施行規則第8条第1項第1号による。）

一級建築士、二級建築士

※科目一部免除：構造設計一級建築士は、「建築物の耐震診断総論」及び「例題演習」が免除となります。なお、構造設計一級建築士の方が全科目受講することも可能ですが、通常の実講料となります。

※受講資格がない方でも特別聴講が可能です。ただし、「受講修了証明書」は交付されません。

3. 受講料（テキスト代別）

19,440円（科目免除受講者 16,200円）（税込）※既納の実講料は、ご返金いたしません。

4. 講習科目及び時間割（耐震改修促進法施行規則第10条第3号による。）

講 習 科 目	講習時間（単位：時間）	時 間 割
—	—	開会・説明 9:30～9:40
建築物の耐震診断総論	1.0	9:40～10:40
鉄骨造の建築物の耐震診断の方法	3.0	10:50～12:20、13:10～14:40
例題演習	2.0	14:50～16:50

鉄骨造建築物の耐震改修技術者講習会（2日目）

1. 開催地・期日・会場・定員

開催地	期 日	会 場（※1日目と同様）	定 員
東 京	平成27年6月18日（木）	J A共済ビルカンファレンスホール 千代田区平河町2-7-9 J A共済ビル1F	250人
大 阪	平成27年7月31日（金）	大阪YMCA会館 2階ホール 大阪市西区土佐堀1-5-6	250人

2. 受講資格

登録耐震診断資格者講習を受講修了された方

※受講資格がない方でも特別聴講が可能です。ただし、「受講修了証」は交付されません。

3. 受講料（テキスト代別）

9,720円（税込）※既納の実講料は、ご返金いたしません。

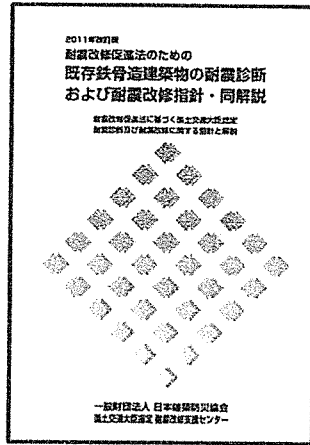
4. 講習科目及び時間割

講 習 科 目	講習時間（時間）	時 間 割
開会	—	9:45～9:50
鉄骨造建築物の部位・部材の耐震改修法の解説	2.0	9:50～12:00（10分間休憩含む。）
鉄骨造建築物の耐震改修事例の解説	3.0	13:00～16:10（10分間休憩含む。）

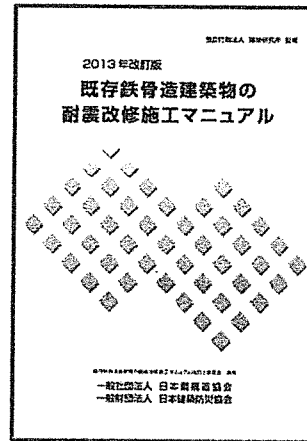
後援（予定）

国土交通省、日本建築行政会議、（一社）日本建築学会、（公社）日本建築士会連合会、（一社）日本建築士事務所協会連合会、（一社）日本建築構造技術者協会、（一社）日本建設業連合会、（公社）ロングライフビル推進協会、（一社）全国建設業協会、既存建築物耐震診断・改修等推進全国ネットワーク委員会、建築物防災推進協議会
開催地：都道府県、建築士会、建築士事務所協会、建設業協会、建築防災関係地域法人

5. テキスト及びテキスト代



S-1



S-2

- OS-1「2011年改訂版 耐震改修促進法のための 既存鉄骨造建築物の耐震診断および耐震改修指針・同解説」（平成24年7月27日発行 2011年改訂版初版第2刷） 9,051円（税込）
- OS-2「2013年改訂版 既存鉄骨造建築物の耐震改修施工マニュアル」（平成25年8月16日発行 2013年改訂版1版1刷） 7,560円（税込）

講習会名	使用テキスト
登録耐震診断資格者講習	S-1
耐震改修技術者講習会	S-1、S-2

6. 申込みに必要な書類

登録耐震診断資格者講習

- ① 受講申込書 写真（縦4.5cm×横3.5cm、6ヶ月以内に撮影したもの、裏面に氏名記載）を貼付したもの
一級建築士・構造設計一級建築士登録については、日本建築防災協会が確認をいたしますので、確認欄の“承諾する”に○印を記載して下さい。
- ② 建築士免許証または建築士免許証明書（以下、建築士免許証）の写し
- ③ 二級建築士の方は、建築士登録証明書（原本）
- ④ 次のうち、何れかの書類の写し
 - ・運転免許証（各都道府県公安委員会発行のもの（国際運転免許証は除く））
 - ・日本国パスポート
 - ・住民基本台帳（顔写真が記載されているもの）
 - ・外国人登録証明書（在留資格のあるもので、在留期限まで90日以上あるもの）
 - ・健康保険証に加え、住民票または外国人登録原票記載事項証明書（住民票、外国人登録原票記載事項証明書は、発行日から3箇月以内で、現住所が記載されているもの）

耐震改修技術者講習会

- ① 受講申込書
- ② 登録耐震診断資格者講習の受講修了証明書の写し。（ただし、登録耐震診断資格者講習と耐震改修技術者講習会を2日間連続して受講する場合は不要。）

7. 受講申込方法

お申込みについては、「6. 申込みに必要な書類」を「9. 講習実施補助会社」まで郵送して下さい。

申込みに必要な書類を頂いたのち、受講資格審査後、「受講料等支払い案内」を原則電子メールにて送信致しますので、受講申込書には、メールアドレスを必ず正しく記入して下さい。（メールアドレスに誤りがあると、「受講料等支払い案内」が送信出来ません。）

お支払い方法は、下記（1）、（2）のいずれかを選び、受講料及びテキスト代（購入希望者のみ）をお支払い下さい。なお、詳細は後日お送りします「受講料等支払い案内」に基づいてお支払下さい。

- ・お支払いいただいた受講料は、当方の都合により受講をお断りする場合を除いて返金いたしません。
- ・テキストを希望して当日欠席された方には後日テキストを送付いたします。
- ・入金を確認された方に、講習会開催1週間前までに「受講票」及び「会場案内」を郵送いたします。受講票は、講習会当日ご持参下さい。

(1) インターネットによるお支払い方法

インターネットによるお申込み方法の指定の手続きに従って受講料（テキスト代含む。）をお支払い下さい。支払期限は、支払い方法の確定後、1週間です。期限を過ぎますとお支払いが出来ません。

(2) 銀行振込によるお支払い方法

受講料等を下記の銀行振込口座へ入金した受領証のコピーをメールまたはFAXにて受領証コピーの送付先に送付下さい。

・銀行振込口座 ザイ) ニホンケンチキボウ ヲサキヨウカイ
三菱東京UFJ銀行 虎ノ門中央支店 普通 5562631 一般財団法人日本建築防災協会

・受領証コピーの送付先
サンパートナーズ株式会社八王子情報センター
メール送付先：touroku_shikaku@koshukai.jp FAX 送付先：042-628-9026

(ご注意)

- ・受領証コピーを送付する際は、受講者氏名及び「受講料等支払い案内」に記載されている受付番号を必ず記載下さい。
- ・受領証コピーは、講習会開催日の2週間前までにご送付下さい。

8. 申込みに必要な書類の送付締め切り期日

各会場開催日の3週間前の消印有効。（ホームページに申込締め切り期日を表示します。）

ただし、締め切り期日前でも定員に達した場合締め切らせていただきますので、お早めにお申し込み下さい。

9. 講習実施補助会社（申込みに必要な書類送付先・問い合わせ先）

サンパートナーズ株式会社 八王子情報センター
〒192-0042 東京都八王子市中野山王1-21-1
TEL 042-628-9560

10. 講習内容に関する問い合わせ先

一般財団法人日本建築防災協会 講習会係
TEL 03-5512-6451

お申込み前にご確認ください

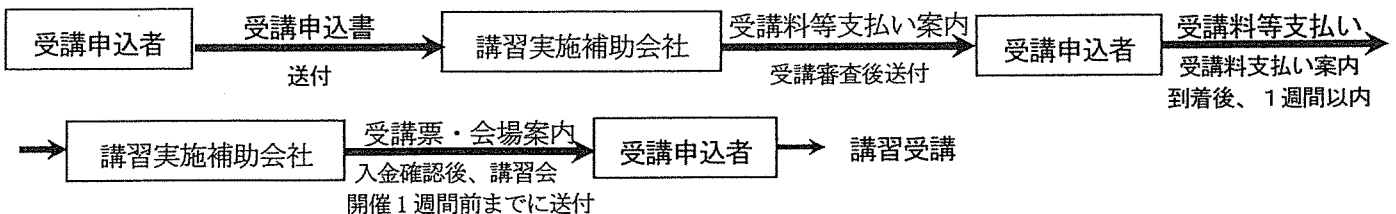
1. 受講資格

- ①国土交通大臣登録 鉄骨造耐震診断資格者講習
一級建築士、二級建築士
- ②鉄骨造建築物の耐震改修技術者講習会
国土交通大臣登録 鉄骨造耐震診断資格者講習を受講修了された方

2. 申込みに必要な書類

- ①国土交通大臣登録 鉄骨造耐震診断資格者講習
・受講申込書
・建築士免許証または建築士免許証明書（以下、建築士免許証）の写し
・二級建築士の方は、建築士登録証明書（原本）
・運転免許証または日本国パスポートの写しなど（詳細は、6. 申込みに必要な書類 参照）
- ②鉄骨造建築物の耐震改修技術者講習会
・受講申込書
・国土交通大臣登録 鉄骨造耐震診断資格者講習の受講修了証明書の写し。（ただし、耐震診断資格者講習と耐震改修技術者講習会を2日間連続して受講する場合は不要。）

3. 受講までの流れ



「国土交通大臣登録 鉄骨造耐震診断資格者講習」
「鉄骨造建築物の耐震改修技術者講習会」



受講申込書 (太線枠内に記載して下さい)

耐震診断資格者講習の受講申込にあたって、以下に記載した事項が事実で、かつ、正確であることを誓います。この申込書の記載事項又は申込みに必要な書類に虚偽があった場合には、受講修了証明書は交付されず、また交付後にあっては受講修了証明書を無効とされても異議を申し立てないことを誓います。				受付番号	
フリガナ				受講番号	
受講者氏名 (必須・自署)				修了番号	
生年月日 (必須)	昭和 平成	年	月	日	希望受講日及び希望受講地 受講希望の会場、講習会に○印
現住所 (必須)	〒	-	-	都・道 府・県	東京会場 (H27.6.17 6.18)
					大阪会場 (H27.7.30 7.31)
電話番号 (必須)	-	-	FAX 番号	-	-
Eメール アドレス (必須)			@		
建築士資格 及び番号 (必須)	一級	第	号		
	構造設計一級	第	号		
	二級 ()	都道府県 ()	第	号	
確認欄	(一級建築士・構造設計一級建築士の方) 日本建築防災協会が建築士登録を確認する事を 承諾しない ・ 承諾する ※何れかに○を記入して下さい。承諾するに○印が無い場合、受講は出来ません。				
送付先住所 (現住所と異なる場合)	〒	-		都・道 府・県	

お預かりした個人情報、本講習会の受付、運営及び本会のサービスに関する情報提供のために使用するとともに、個人情報保護法に基づき、適正に管理致します。申込受付等の一部の業務を外部に委託することがありますが、委託先につきましては、適切な事業者を選定し、秘密保持、安全管理等についての契約を締結して、適切な監督を行います。

特別聴講	<input type="checkbox"/>	特別聴講を希望する方は左の欄に○をして下さい。なお、写真及び次頁の申込に必要な書類は必要ありません。
------	--------------------------	--

平成27年度

国土交通大臣登録 鉄骨造耐震診断資格者講習
整理票

受講番号		講習科目	出欠欄
受講地		建築物の耐震診断総論	
氏名		建築物の耐震診断の方法	
(太線枠内を記載して下さい)		例題演習	

写真貼付欄
6ヶ月以内に
撮影した写真
縦4.5cm
横3.5cm
脱帽上半身
裏面氏名記載

受講者氏名	
-------	--

○受講料及びテキスト申込

受講料	申込	講習会名	金額(税込み)
受講される講習会の申込欄に○を付けて下さい。		国土交通大臣登録 鉄骨造耐震診断資格者講習	¥19,440 円
		上記講習を構造設計一級建築士の方が科目一部免除で受講する場合	¥16,200 円
		鉄骨造建築物の耐震改修技術者講習会	¥9,720 円
テキスト代	申込	テキスト名	金額(税込み)
当日持参の場合は1に、購入する場合は2または3の申込欄に○を付けて下さい。		1. 購入しない(当日持参する)	—
		2. 「2011年改訂版 耐震改修促進法のための 既存鉄骨造建築物の耐震診断および耐震改修指針・同解説」(S-1)	¥9,051 円
		3. 「2013年改訂版 既存鉄骨造建築物の耐震改修施工マニュアル」(S-2)	¥7,560 円

○申込に必要な書類(同封確認欄に○を付けて下さい。)

書類名		同封確認欄
国土交通大臣登録 鉄骨造耐震診断資格者講習		
1	建築士免許証の写し	
2	二級建築士の方は、建築士登録証明書(原本)	
3	次のうち、何れかの書類の写し	
	①運転免許証 各都道府県公安委員会発行のもの(国際運転免許証は除く)	
	②日本国パスポート	
	③住民基本台帳 顔写真が記載されているもの	
	④外国人登録証明書 在留資格のあるもので、在留期限まで90日以上あるもの	
	⑤健康保険証に加え、住民票または外国人登録原票記載事項証明書 住民票、外国人登録原票記載事項証明書は、発行日から3箇月以内で、現住所が記載されているもの	
4	構造設計一級建築士免許証の写し(科目一部免除で受講する場合)	
鉄骨造建築物の耐震改修技術者講習会		
国土交通大臣登録 鉄骨造耐震診断資格者講習の受講修了証明書の写し。 ただし、2日間連続受講の場合は不要		